

線状降水帯直前予測の運用開始について

線状降水帯が発生する可能性が高まっていることを発生の2～3時間前を目標にお知らせする「線状降水帯直前予測」の運用を、令和8年5月下旬から新たに開始します。

気象庁では、観測・予測技術の高度化を踏まえ、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を進めています。令和3年に線状降水帯の発生をお知らせする「顕著な大雨に関する気象情報」の提供を開始し、令和4年からは、線状降水帯による大雨の可能性が高いと予測できた場合に半日程度前から気象情報においてその旨を呼びかけてきました。

このたび、これらの情報に加え、線状降水帯が発生する可能性が高まっていることを発生の2～3時間前を目標にお知らせする「線状降水帯直前予測」※1を新たな防災気象情報※2とあわせて令和8年5月下旬から運用を開始します。

線状降水帯直前予測は、線状降水帯が発生する危険性が高まった際に発生の2～3時間前を目標に発表します。この情報が発表された際には、崖や川の近くなど危険な場所にいる方は、周辺状況や自治体による避難情報等に留意し、速やかに適切な防災行動をとることが大切です。

また、気象庁ホームページにおいて、線状降水帯による大雨のおそれがある領域を地図上に示した「線状降水帯予測マップ」を提供します。線状降水帯直前予測が発表された際には、この予測マップにより、危険性が高まっている地域を空間的に把握することができます。

気象庁は、今後も線状降水帯をはじめとする大雨の観測・予測技術の向上及び情報の改善に努めてまいります。

- ・ 本情報の運用開始日時の詳細は、決まり次第、別途お知らせします。
- ・ 本情報の詳細については、別紙をご覧ください。

※1 線状降水帯直前予測は、警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として位置づけ、「気象防災速報（線状降水帯直前予測）」にて発表します。

令和8年5月下旬から運用開始される新たな防災気象情報については、気象庁ホームページの特設サイトをご参照ください。

※2 新たな防災気象情報の運用について（令和7年12月16日報道発表）

https://www.jma.go.jp/jma/press/2512/16a/20251216_taikeiseiri.html

問合せ先

大気海洋部 気象リスク対策課 児玉
電話 03-6758-3900（内線 4216）

令和8年度より運用開始予定の 気象防災速報(線状降水帯直前予測)について

令和8年3月 気象庁 大気海洋部

観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報（文章・図）の段階的な改善を実施

- ・ **令和8年から、2～3時間前**を目標にした予測情報（文章・図）を提供予定
- ・ **令和11年から、半日程度前**に線状降水帯による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を提供予定

情報のリードタイムを伸ばし、対象地域を絞り込むことで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく。

半日前予測

半日程度前からの呼びかけ

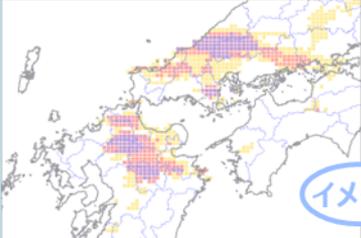
令和4年	地方単位で予測
↓	
令和6年	府県単位 で発生の半日程度前に予測

〇〇県では、〇〇から〇〇にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

計画

令和11年

線状降水帯発生による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を表示※1



イメージ

直前予測

確度の高い直前の予測

予定

令和8年

〇〇県北部などの**一次細分区域単位**で線状降水帯となる**2～3時間前**を目標に予測

〇〇県北部では、今後3時間以内に線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性が高まっています。命に危険が及ぶ災害の危険度が非常に高まるおそれがあります。

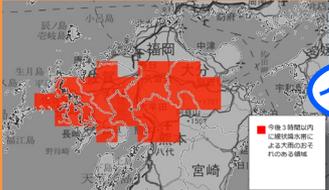
イメージ

線状降水帯予測マップ

予定

令和8年

線状降水帯となり、災害をもたらす大雨のおそれがある**大まかな領域**を**2～3時間前**を目標に図情報で表示



イメージ

発生情報

令和3年	〇〇県北部などの一次細分区域単位で線状降水帯の発生をお知らせ + 追加
令和5年	最大 30分 程度前倒し

〇〇県北部では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及ぶ災害発生の危険度が急激に高まっています。

令和3年	線状降水帯の雨域を楕円で表示 最大30分程度前倒して解析した結果も楕円で表示（令和5年～）
------	--



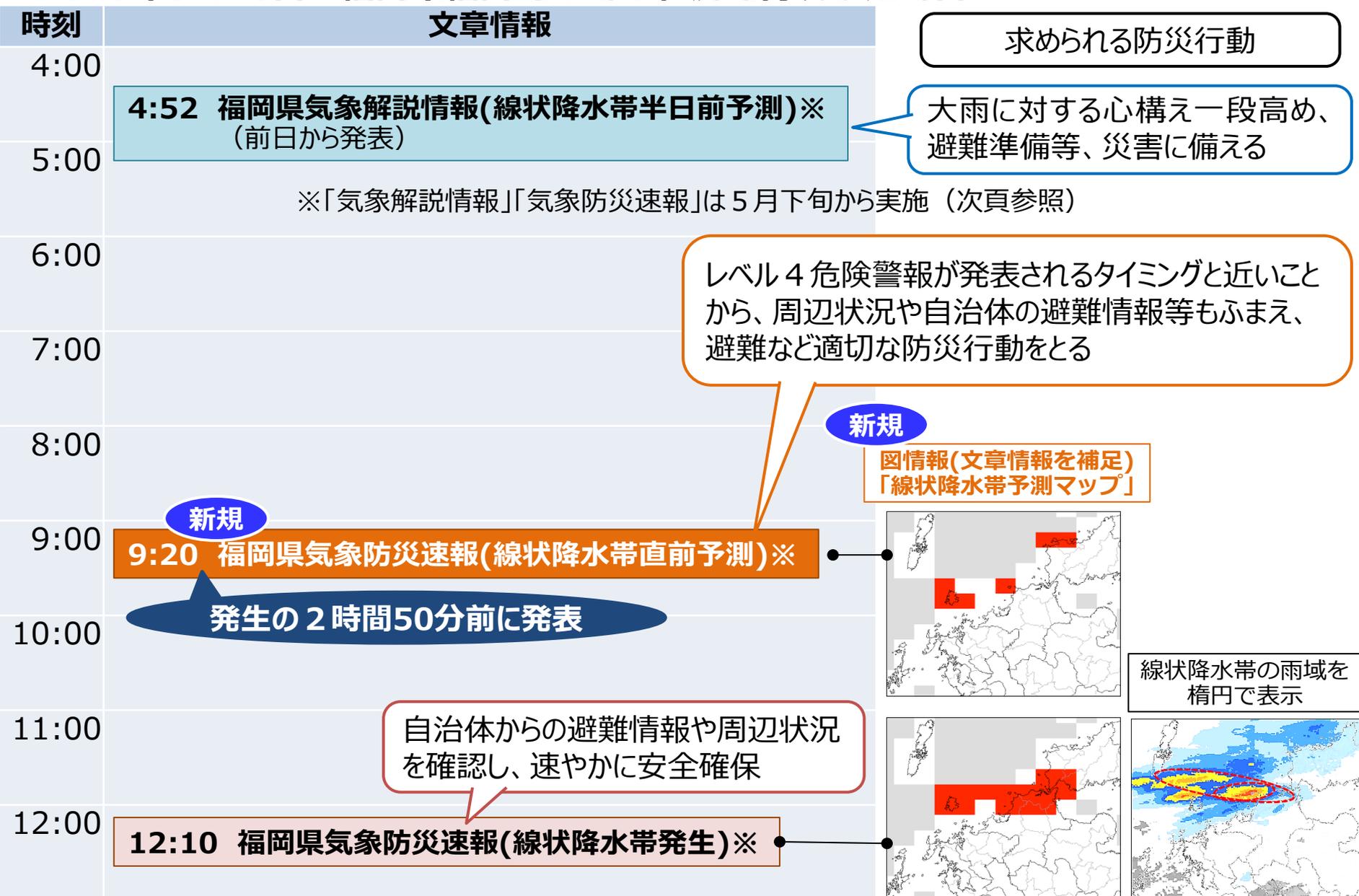
「雨雲の動き」・「今後の雨」に楕円を表示

※ 従前の計画通り令和11年に提供開始予定。令和12年度運用開始予定の次期静止気象衛星により更なる予測精度向上を目指す。

令和8年5月下旬から新たに開始

線状降水帯直前予測の発表例

■ 2025年8月10日 福岡県福岡地方での状況を再現した場合

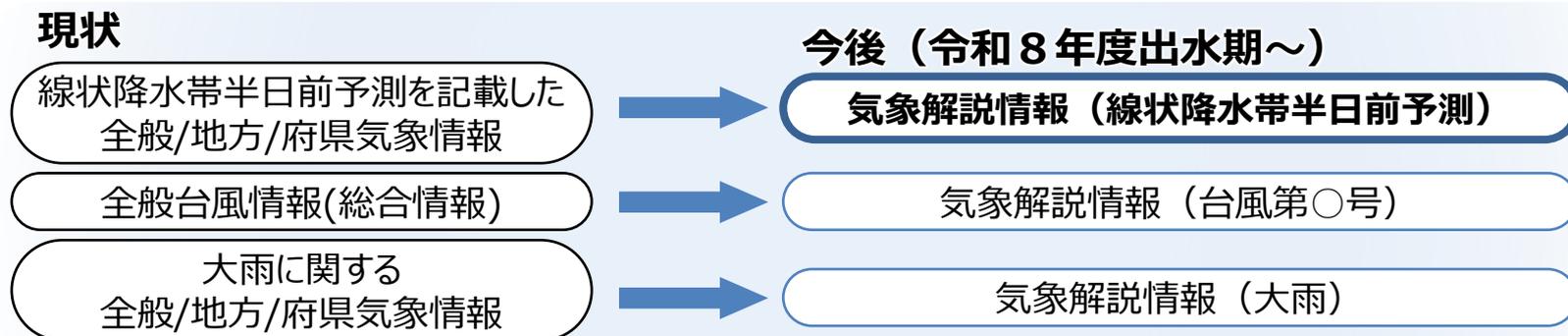


- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を公表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)



気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



【※】詳細は気象庁ホームページの特設サイトをご参照ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/keiho-update2026/index.html>

